



“持ち帰れる奈良公園” 鹿ぎっしりの奈良をイメージした新・奈良土産「しかじか」 中川政七商店の奈良直営店で4月20日デビュー!



1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店(所在地:奈良県奈良市 代表取締役社長 十四代 千石 あや)より、鹿をモチーフにした奈良素材の土産菓子ブランド「しかじか」がデビューいたします。第1弾として、奈良公園に集う鹿をイメージした「しかじか 米こがし」4種を2019年4月20日(土)より奈良県内の直営店にて限定発売いたします。

奈良といえば鹿。奈良公園周辺に約1,200頭生息する奈良観光の象徴です。今から約1,300年前春日大社創建の際、春日大明神が白い鹿に乗ってやってきたことから、奈良の鹿は“神様の使い”として大切にされてきました。現在では世界中の観光客から愛される鹿をモチーフに、奈良の素材や歴史が感じられる土産菓子をつくりました。「万葉集」にも“語らずとも伝わる”という意味で記された“かくかくしかじか”的に、見て味わうだけで奈良の良さが伝わるお土産をお届けします。

第1弾「しかじか 米こがし」

奈良公園の鹿のぎっしり感を表現した鹿型スナック。“古代人が食べていた栄養豊富な米”として知られる奈良県産の赤米を練りこんだ生地を、丁寧にローストしました。ポリポリとした食感と香ばしさが特徴です。「だし醤油」「大和茶」「古代チーズ」の奈良らしい定番味3種に加え、夏季限定の「塩レモン」が登場します。

価 格：600円（税抜）

販売店舗：中川政七商店 近鉄百貨店奈良店、日本市 奈良三条店、
遊 中川 本店





商品特徴

1.持ち帰れる奈良公園

ひしめき合う鹿たちをそのままお菓子で再現した「しかじか 米こがし」は、まるで“持ち帰れる奈良公園”。封を開けるとぎっしり詰まった鹿がご挨拶してくれるので、お土産話に花が咲くこと間違いなしです。



2.奈良の素材と歴史が味わえる

“古代人が食べていた栄養豊富な米”として知られる奈良県産の赤米を生地に練りこみカリッと焼きあげたスナックに、奈良にまつわる味付けをしました。関西らしい旨味が広がる「だし醤油」味や、奈良の自然豊かな茶畑で育てられた「大和茶」味、千年前の和製チーズといわれる“蘇(そ)”をイメージした「古代チーズ」味など、奈良の素材と歴史が味わえるラインナップです。



3.お土産探しを盛り上げるおもてなし

奈良県内の直営店では、お土産探しを盛り上げる楽しいおもてなしを期間限定でご用意。鹿モチーフぎっしりの店内に加え、「日本市 奈良三条店」では鹿ぎっしりの特製エプロンを着用したスタッフがお出迎えします。また「しかじか」をお買い求めのお客様には、鹿が描かれた特製の小分け袋をお渡しします。



商品一覧



しかじか 米こがしだし醤油

関西らしい旨味が広がるだし醤油は、一度食べたらやみつきになる「しかじか 米こがし」シリーズの代名詞です。



しかじか 米こがし 大和茶

奈良の自然豊かな茶畑で育てられた煎茶を丁寧にまぶしました。ほんのり甘い大和茶は、お茶請けに最適です。



しかじか 米こがし 古代チーズ

千年前の和製チーズといわれる“蘇(そ)”をイメージした古代チーズ味。クリーミーで上品な甘さは、おつまみにもどうぞ。



しかじか 米こがし 塩レモン(夏季限定)

暑い奈良の夏を乗り切れるような、さっぱりとした塩レモン味。パッケージには気持ちよさそうに水浴びする鹿たちが描かれています。

<お問い合わせ先>

株式会社中川政七商店 広報 佐藤菜摘 (さとうなつみ)

080-3464-4622 kouhou@yu-nakagawa.co.jp

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町1112-1 URL <https://nakagawa-masashichi.jp/>